

2021年度 個人研究実績・成果報告書

2022年4月25日

所属	国際教養学部	職名	教授	氏名	五反田克也
研究課題	グアテマラ、Petexbuton で得られたボーリングコアの堆積構造の解析				
研究キーワード	グアテマラ	当年度計画に対する達成度	3.概ね順調に研究が進展し、一定の成果を達成したが、一部に遅れ等が発生した		
関連するSDGs項目	13. 気候変動に具体的な対策を	11. 住み続けられるまちづくりを	14. 海の豊かさを守ろう	15. 陸の豊かさを守ろう	

1. 研究成果の概要

中米グアテマラの古環境解析研究は、多数の多分野の研究者が協力して研究を進めており、それらの分析データを一元管理を行うことにした。特に年縞堆積物では深度、年代の管理が絶対であり、共通の年代軸のもと多くの分析データを比較する必要がある。

2021年度は、分析地点の詳細、コア長などの基礎的な情報を収集しデータベース化を行った。また、今後集められる分析データ、情報を組み込んだデータベースの設計を行った。

2. 著書・論文・学会発表等（査読の有無及び海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載）

【論文（査読あり）】

なし

【著書・論文（査読なし）】

なし

【学会発表等】

なし

3. 主な経費

データベース構築のために WindowsPC を購入した。

4. その他の特筆すべき事項（表彰、研究資金の受入状況等）

なし